



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 株式会社富士ピー・エス 上場取引所 東 福  
コード番号 1848 URL <https://www.fujips.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堤 忠彦  
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 相良 祐司 TEL 092-721-3464  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	23,494	△2.6	971	175.8	905	152.5	571	193.7
2025年3月期第3四半期	24,130	23.8	352	190.7	358	208.7	194	171.6

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 554百万円 (235.4%) 2025年3月期第3四半期 165百万円 (177.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	32.37	—
2025年3月期第3四半期	10.95	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	36,522	12,635	34.6
2025年3月期	37,756	12,308	32.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 12,635百万円 2025年3月期 12,308百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,190	4.2	1,390	56.9	1,290	51.5	780	△64.3	43.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	18,602,244株	2025年3月期	18,602,244株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	937,402株	2025年3月期	949,502株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	17,661,582株	2025年3月期3Q	17,773,107株

(注) 期末自己株式数には、「役員向け株式交付信託」の信託財産として三井住友信託銀行株式会社 (信託口) (再信託受託者: 株式会社日本カストディ銀行 (信託口)) が保有する当社株式 (2026年3月期3Q 345,900株、2025年3月期 358,000株) が含まれています。また、三井住友信託銀行株式会社 (信託口) (再信託受託者: 株式会社日本カストディ銀行 (信託口)) が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。(2026年3月期3Q 349,160株、2025年3月期3Q 237,640株)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。